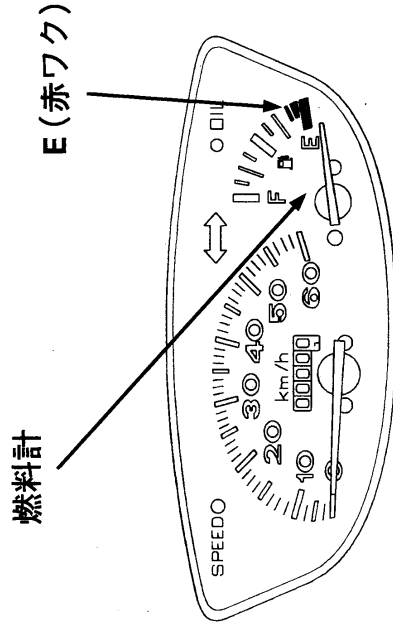


運行前点検・定期点検（運行前点検）

燃料の量の点検

ガソリンが目的の地まで走行するのに十分な量であるかを点検します。

- メインスイッチをONにし、燃料計を動作させます。指針が停止したら点検します。燃料計の指針がE（赤ワク）に入りがけたときは、できるだけ早めに補給してください。



《補給》

- メインスイッチのキーを差し込み右に回して、燃料タンクリッドを開けます。
- 燃料タンクキャップを左に回してキャップを開けます。
- ガソリンは注入口の下側にあるレベルプレート下端まで入れます。
- 燃料タンクキャップは右に回すとしまります。タンクキャップの“△”マークとフロア上面の“△”マークが合うところまで確実に回してください。

注意

- ガソリンの補給は、必ずエンジンを止め、火気厳禁で行ってください。
- 無鉛ガソリンをご使用ください。
- ガソリンはレベルプレート以上に入れないでください。入れすぎると燃料タンクキャップの回りからガソリンがにじみ出ることがあります。

